

声

今回の防犯教室には南三陸警察署の署員4名、保護司4名、補導員2名が来校し、防犯訓練や子供たちの様子をみていただきました。以下は、指導・参観なされた方々の感想です。

- 「いかのおすし」や、不審者との間合い等子供たちもよく学んでいたと思います。
- 不審者に対する距離感等の対応ができていた。
- 今後も学校と警察と地域ボランティアと連携し、防犯訓練を続けたい。
- 緊張感をもって取り組んでいた。

以上のような感想の他にも「思っていたより、大変なことがわかった。」「警察官が現場に来るまでの時間は状況によって変わるため、今回の訓練を参考にしてほしい。」など臨場感あふれる訓練の感想とこれからの訓練に向けてのご指導等をいただきました。

大きな声で『たすけてー！』



「いかのおすし」のお話を聞いています



補導員、保護司、警察署員の紹介



防犯訓練：警察署員による不審者確保の場面



防犯訓練：不審者を取り押さえている場面

7月17日(水)午前9時30分より入谷小学校において令和元年度「防犯訓練・防犯教室」が行われました。今回の訓練には南三陸警察署や地域のボランティアのみならず協力をお願いしました。前半の訓練では犯人役の警察署員の方が学校に人知れず侵入したことからの不審者は建物の死角をついた侵入経路を巧みについでくることを学びました。防犯カメラ等の重要性を確認しました。また、不審者を見付けてからの職員の対応や職員同士の伝達方法を確認することができました。後半の防犯教室では、生活安全課の只野署員から「いかのおすし」について不審者と思われる人物の対応を教えていただきました。『たすけてー』と子供たちの大きな声が体育館中に響きました。子供たちが地域の皆さんに守られていることを確認できた時間となりました。

子供たちの命を守るために

いりこみ通信

第7号 発行元 入谷小CS推進委員会編集部



ホームページへのQRコード



「さらし」「デジタルタトゥー」などの用語の説明も...



國井和裕様

当日、仙台からBRTを乗り継ぎ南三陸町までお出でいただいた國井様に感謝いたします。

7月9日(火)学習参観に引き続き、午後2時よりPTA研修会が行われました。今回は「インターネットの安心安全な使い方」について総務省東北総合通信局の國井和裕様を講師に研修会を開催いたしました。講話では、子供たちが良く触れているゲーム機やパソコン、スマートホンによるインターネット接続とフィルタリング機能の有効性についてお話をいただきました。現在、未成年者がスマートホンを所持するときはフィルタリングが義務化されています。家庭で保護者と子供がフィルタリング機能の一つずつ解除する会話からコミュニケーションを取り合っていくことが大事であることをお話していただきました。

大切なのは家庭内のコミュニケーション



ボランティアの方々から文房具が配られました

明るい社会は挨拶から

7月9日(火)午前7時20分より「社会を明るくする運動」で地域の民生委員、児童委員などボランティアの方々が入谷小学校の昇降口前でキャンペーン活動を行いました。『おはようございます』と子供たちと地域の方々が笑顔で挨拶を交わしながら、ふれあう姿は明るい社会を築くための一歩となります。ご家庭でも『おはようございます』の魔法の言葉から一日をスタートさせましょう。



明るい挨拶と子供たち



参加の方々から様々な情報が...

会議では、児童アンケートの結果や保護者アンケート結果から学校の現状を知っていただくとともに未然防止対策についての取組をお知らせいたしました。委員の皆様からは「大きな問題となる事案がないことやいじめについての(法的な)知識を知ることができました。」というお話をいただきました。

7月3日(水)午後3時30分より入谷小学校会議室において令和元年度「第1回いじめ未然防止対策委員会」が行われました。会議には地区の民生児童委員の佐藤光行様、人権擁護委員の佐藤富俊様、入谷駐在所鈴木弘毅様をお迎えしてPTA役員と職員代表でいじめの未然防止について話し合いをおこないました。

有意義な会議になりました